



四日市市立
港中学校だより

青葉匂う

令和6年6月27日
No.4 発行:校長

今年は例年より遅い梅雨入りとなりましたが、毎日蒸し暑い日が続いています。学校でもスーパークールビズの期間が始まりました。暑さによる熱中症の対策をしつつ、逆に冷房による体の冷えにも気を付けて、体調管理をしっかりと行っていきましょう。

1年生 自然教室（水沢 少年自然の家）

1年生は5月27日（月）、28日（火）の2日間の日程で、自然教室に行ってきました。スローガンは「力を合わせ絆と友情をつかみとろう！」です。

【1日目】（5月27日）

自然の家に着いた頃はかなりの雨、予定していたウォークラリーは残念ながら中止になりました。代わりに創作室で「伊勢型紙」の制作に取り組みました。午後からは雨も徐々に止み、カヤック体験をすることができました。また、夕方からは待望のキャンプファイヤーを行い、みんなでゲームやフォークダンスを楽しみました。



伊勢型紙



カヤック体験



キャンプファイヤー

【2日目】（5月28日）

2日目は小雨の中、火起こしから始めて、飯ごうでご飯を炊き、カレーをつくって、みなでお昼ご飯を食べました。午後は各自が思い思いに拾った小枝でマイスプーンを作りました。普段の生活を離れて仲間と一緒に過ごした2日間はとても貴重な経験になりました。この経験を、ぜひ、これからの学校生活に活かして行ってほしいと思います。



野外炊事①



野外炊事②



マイスプーン作り

2年生 職場体験（各事業所にて）

5月29日（水）から31日（金）の3日間、2年生はキャリア学習の中の大きな取り組み、職場体験学習を行いました。体験自体は3日間ですが、ここに至るまでにマナー講座やキャリア講演会、事業所への事前訪問をはじめ、何日もかけてたくさんの事前準備に取り組んできました。生徒たちはそれらを活かし、それぞれの職場で仕事について学び、普段できない多くの体験をすることができました。この体験を、ぜひ、これからの学校生活や進路選択に活かして行ってほしいと思います。



総合病院



市立図書館

講演会「ひとり、一人が輝く」

6月上旬に実施した学校公開週間の最終日、6月7日（金）に「浜田地区青少年を守る会」による講演会「ひとり、一人が輝く」を本校の体育館で行っていただきました。

講師の自衛隊三重地方協力本部四日市地域事務所の広報官 山本雄一さんには、自衛隊の任務の説明や、ご自身の自



衛隊入隊以来の経験、災害救助の現場で感じられたことなどをお話していただきました。また、「人は目標があるからこそ頑張ることが出来る」「自分で決めたことを最後までやりぬいてください」という言葉をいただきました。貴重なお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。

感謝状を頂きました

前回号でお伝えした「花いっぱい運動」では校内だけでなく、JR 四日市駅にも花を植えたプランターを寄贈しています。それを受けて先日、JR 東海四日市駅長さんから本校に感謝状をいただきました。当日は、各学年のリーダー会のメンバーが校長室に集まり、感謝状を頂くとともに、お礼の言葉を述べました。

今後もこの運動を続けて、学校や JR 四日市駅を花いっぱいにしていく予定です。

